

カナナ坂だより

第4号

平成10年11月

編集発行

九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広報委員会

☎0779-87-3003



京福バス 平泉寺線 上野区 九頭竜ワークショップ
乗り入れ開通記念 6月27日(土)

念願の京福バス乗り入れ

九頭竜ワークショップ

所長 五十嵐 閑

かねてより勝山市当局を通じ、京福バス上野・九頭竜ワークショップ乗り入れを陳情して参りましたが、去る七月一日より念願かない、当施設まで乗り入れが可能となりました。これもひとえに市当局はじめ地元の市議員様、公民館長様ならびに平泉寺町内の皆様方の暖かいご支援の賜と深く感謝致しております。当面はデマンド方式と言われ、当施設が利用する場合は、事前に連絡しなければなりません。将来上野～大矢谷線の道路開通に伴い、勝山～大矢谷間の本格的バス路線として定着する計画となっており、期待に胸ふくらませている次第であります。

また、来年四月開所を目指し、目下知的障害者授産施設を建設中ですが、この施設建設完了をもって昭和五十年来夢見た複合施設の一連の施設計画を一応終了する訳でございます。これを機に一層、納税者の意を体しながら、合理的・効率的施設経営に努め、住みよい施設として地域に根づいていくよう努力する所存であります。

ここに「カナナ坂だより」第四号の発行を見ましたが、まだまだ地域との交流には程遠い感が致します。次号では当施設の経営内容や事業内容等の情報開示を行い、より当施設を知って頂き、地域の皆様方との交流を深めて行きたいと思っております。

大矢谷方面行き(下り)

平泉寺線バス時刻 (デマンド式)

勝山駅前行き(上り)

運転手にワークショップへお願いする

乗車 (管理課にて証明カードをもらう)

大野方面に行かれる方はここで降りて下さい。

勝山駅前	サンブラザ前	南部中学校	大 渡	岩ヶ野	ワークショップ	大矢谷	備 考
			7:00	7:06	6:38 7:09	6:43 7:14	日祝運休 (12/30~1/3含む)
8:33	8:36	⇨	8:57	9:03	9:06	9:11	
12:03	12:06	12:10	12:27	12:33	12:36	12:41	
17:33	17:36	17:40	17:57	18:03	18:06	18:11	
18:40	18:43	18:47	19:04	19:10	19:13	19:18	土日祝運休 (12/30~1/3含む)

大矢谷	岩ヶ野	大 渡	南部中学校	NTT勝山前	サンブラザ前	勝山駅前	備 考
6:45	6:47	6:53	7:07	7:12	7:14	7:17	日祝運休 (12/30~1/3含む)
7:16	7:18	7:24	7:38	7:41	7:43	7:46	
9:13	9:15	9:21	⇨	9:37	9:39	9:43	大仏経由
12:43	12:45	12:51	⇨	13:07	13:09	13:13	大仏経由
18:13	18:15	18:21	18:35	18:37	18:39	18:43	
19:18	19:20	19:26					土日祝運休 (12/30~1/3含む)



京福バス運行開始について

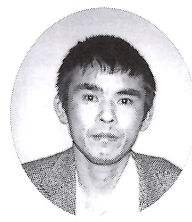
重度授産部 入所者

荒川 裕 次

7月1日より、京福の路線バスが、九頭竜ワークショップの玄関前まで乗り入れるようになりました。

運行開始式当日は、晴天にも恵まれ、日頃外出することの少ない入所者や職員でいっぱいになったバスを私たちが玄関の前で待っているとバスが到着し、運行開始式が、よるこびの中終わりました。

バスが来るようになってから、すぐ、私はバスで勝山まで行ってきました。バスにのって見た感想は、タクシーに比べ、運賃が非常に安いということです。ですが残念なことに、車椅子の人は利用できないのです。そこで、私、一番強く感じたことは、積極的に私たちが(歩ける入所者や職員)利用して将来的には車椅子の人達でも乗れるように話を進めると同時に、運動をすることも必要になってくるのではないのでしょうか。



京福バスについて

身障授産部 入所者

高橋 徳 一

僕たちは、ワークショップにバスが来るようになって、大変うれしく思います。今までは、外出する時は、タクシーを利用していましたが、これからはぜひバスを利用したいと思います。

また、妻が車イスなので出来たら車イスでも乗ることができたら、一緒にバスを利用して外出することができるのになあ~と思います。

お知らせ



平成10年7月1日より、平泉寺線、大矢谷行はデマンドバスとなり、「九頭竜ワークショップ」・「上野」に乗り入れ致します。

九頭竜ワークショップ・上野にお越しのお客様は乗車後、乗務員にお知らせ下さい。

又、九頭竜ワークショップ・上野から勝山方面に御乗車のお客様は早めに大野営業所まで御連絡下さい。

連絡先 京福バス大野営業所 TEL0779-66-2175

「私の回想雑感」

保護者 谷澤正己

光陰矢の如しと言いますが早いものでワークショップが開設して九二十年、私共が御世話になった五十二年六月当時は入所者も四十五名、職員も二十数名と記憶致して居ります。施設迄の道路も大変なもので、ただ車が通れる幅員はあるものの冬期間降雪時となりますと大きな石や凸凹道路の為やつの思いで通り抜けると言った状態でした。当時を思い出すと現在とでは大変な発展で今昔の感ひとしおという処です。私も公職の関係上県内外を問わず数多くの施設を見学して参りましたが、何れを問わず立派な施設が出来今更乍ら福祉の充実を実感致して居ります。五十嵐所長が何時の日か「野兎が飛び交う岩ヶ野のこの台地に施設の殿堂を作ろうと心に決めた」と言いましたが、何処の施設の方とお話ししても無の世界から出発し、事を成功させるには一通りの苦労で出来るものではなく、職員始め関係者の皆さんの大変な御苦労に只感謝するばかりです。幸い福井県は施設の充実、入所人員も全国上位と聞いて居ります。岩ヶ野の台地にも福祉の大殿堂が出来上りました。今後、更なる発展と職員の皆さんの益々の御健闘を祈願致し私の雑感と致します。



平成六年九月より、日本エー・エム・シー様との取引が始まり、早いもので五年目を迎えました。

入所者四名と職員一名でスタートしましたが、今では入所者二十五名と職員四名で、油圧機器の継手、配管部品の目視検査、プレス、サビ取り

品質とは製品、人、仕事の質
(株式会社日本エー・エム・シー基
本理念より)

福祉工場部生産課
エー・エム・シー科
竹原 健治

品質は
最大の宝である

わたしたち
働いています



●入所されました●



- 2月1日
市村 玲子さん (身障授産部)
- 3月1日
須藤真奈美さん (療護部)
- 9月1日
大西 強さん (療護部)

六月以降、仕事量、種類とも増え、忙しい毎日ですが四年間の経験を礎(いしずえ)に品質重視、「品質は最大の宝である」を合言葉に、製品の取扱いと安全に十分気を配り、明るく活気のある職場になる様全員で努力したいと思えます。

を行っています。



プロフィール



職員 南 フミさん

南係長さんは、昭和53年、療護施設開所と同時に調理員としてワークショップに勤められています。

山形県の出身であることから、初めて郷里を離れて施設生活を余儀なくされた入所者の方にとっては、一番の理解者であったのではないかと思います。

また、給食という業務が入所者の皆さんから、嗜好面でも何かと注文が多く、細心の注意を要します。又、衛生管理および健康管理面まで担当しておられ、物静かです。やさしく芯の強さを兼ねそなえた人柄で、現在は14人の調理員をまとめておられます。

私にとっては頼りになる姉のような存在です。

昨年からは始めたカフェテリア方式による適温給食の拡充や肥満に対する取り組みなど、課題は多いですが、南係長を中心に頑張っていきたいと思えます。

これからもよろしくお願ひ致します。

記 給食係主任 谷口美和子

入所者 山崎憲二さん



山崎憲二君は、9月14日生まれの富山県出身です。ワークには昭和54年に入所して今日に至っています。僕が、山崎君を尊敬し、また、同県人として自慢したいのは、入所者が講読している新聞、週刊誌、雑誌から手紙等の郵便物から小包みまでを一人一人に配達してくれることです。

僕は、山崎君になぜ配達を始めたのか聞いてみた。彼は一言、「僕が新聞を取り始めたから」と答えてくれた。もっと複雑なことがあるのかなあ〜と思っていたのに、案外簡単な理由だった。

それにしても彼の配達に対する責任感は大変なものだと思う。グチも言わず、毎日毎日続けてくれています。そこで、僕は言いたい。こんなケンちゃんに「ありがとう」の一言を忘れないようにしましょう…と。

記 療護部入所者 古井光生

平成10年度 入所者自治会の選挙にて

- 会長に 島田カズ子さん
- 副会長に 土田政春さんと多田保志子さんが選ばれました。

年度始めの自治会との定例会(自治会と職員の話し合い)において島田会長さんは、

「現在の施設での生活が、少しでも楽しく、和気あいあいと過ごせるようにと願ひ、職員とのパイプ役になれたらと思っていますので、よろしくご協力下さいますようお願い致します。」との抱負を述べられました。



デイサービスセンターを 利用して思うこと



デイサービス利用者 中村昭南

私は、勝山市内の在宅障害者として、デイサービスを利用させていただきたくようになって、早八年になります。朝、リフトバスで迎えに来てもらい、市内のお年寄りを次々と乗せた後、九時半過ぎにセンターに着きます。

健康チェックを済ませた後は、いよいよ一番楽しみにしている入浴です。親切で丁寧な職員の方の介助を受けて、ガラス越しに四季折々の山々や、奥越盆地を眺めていると、ついつい鼻歌などできるときもしばしばあります。

また、景色を眺めながら、俳句を考えたりすることもあり、ワークで毎月二回行われる同人会（名称：俳遊会）にも参加、投句させていただいています。

入浴の後は、昼食をいただきますが、歳を重ねた人の口に合うように調理されており、私は美味しくいただいています。

午後は、レクリエーションを楽しんで、四時頃に、バスで家まで送ってもらいます。最近、体調が悪くなり、以前のように電動車イスに乗って、町中を散歩できなくなりました。今、ワークのデイサービスだけが、私の唯一の外出の機会であり、今後ともよろしくお願いしたいと思います。

荒島を 隠してしまい 冬のガス
鯉の恋 騒がしくなる 池の中
散髪され 涼しく見ゆる 庭の松

昭南



長生きしてくださいね!



帰山秋生さん

明治43年1月15日生まれ
とても上品な人です。春まで
シルバーに入所されていました。



久保いさをさん

明治43年6月1日生まれ
笑顔の素敵な人です。お餅つき
の時は、うれしそうでしたね。



川崎真五郎さん

明治43年9月1日生まれ
デイケアを利用されています。
背すじのシャキッとした礼儀正
しい人です。



月1回の誕生会の時に、お餅をついて、米寿のお祝いをしています。

今年、米寿を迎えられた方々です。



「自分史を出版」

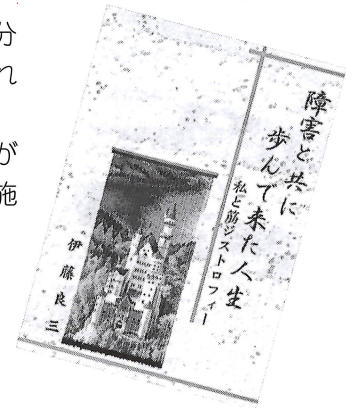
伊藤 良三さん



入所者の伊藤良三さんが、障害者として歩んできた人生を振り返った自分史「障害と共に歩んできた人生～私と筋ジストロフィー～」を自費出版されました。

内容は、小学校5年の時、病気のため友人より腕が細いことを恥ずかしかったことや、最初の就職先を解雇された時の気持ち、鯖江市の身体障害者施設「光道園」で働き出したことなど。

伊藤さんは「ありのままを書きました。へたな文章で恥ずかしいけれど、本を読んだ人で「感動した」と言ってくれる人がいるのがうれしい」と話しています。

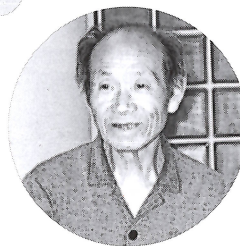


こんにちは
シルバーケア九頭竜
老人保健施設より

シルバーケア九頭竜の がんばりやさん



山口なつさん



毛利敏恵さん



池端軍一さん

春先からこの3名の方が朝顔の世話に取り組んでいました。最初は土まぜから行い、種をまき、毎日朝、夕せっせと水やりをしました。それをする事により朝顔の世話は自分達ができるんだという気持ちと水をやるたびにいくつ花が咲いているかという楽しみを見つけました。

その記録は職員が朝顔カレンダーに記入し、他の入所者にも花と同様に観て頂ける様にしました。これはほんの一例にすぎず他の入所者の方もそれぞれの目標に向かって頑張っています。

高齢者福祉部 松本 真紀
清水 光枝





平成10年
1月15日

今年は、入・通所者2名、職員6名の方が成人式を迎えられました。おめでとうございます。1月生まれの誕生会と、成人式をお祝いしました。アトラクションに、上野保育園児と先生方のおゆうぎと“そのままに”というフォークグループの方の歌を披露していただきました。

その他の
行事も
紹介します。



毎月、ボランティアの方のご協力をいただき、誕生会を開催しています。九頭竜ワークショップの誕生会を紹介いたします。

2月18日

五十嵐所長始め、43名の方の誕生月をお祝いしました。勝美会の皆さんによる、民謡や三味線の披露があり、日頃なかなか聞けない三味線の音色に酔いしれてしまいました。

4月8日

毎年4月の、花まつりの日に、誕生会を行なっております。勝山市賢勝寺住職岸本慈了師をお招きして、お釈迦様の誕生をお祝いすると共に、とてもわかりやすい法話をしていただきました。アトラクションには、鯖江市の渡辺さんより、とても珍しい手品を楽しませて頂きました。



3月18日

この日は、福井市の藤田音楽事務所の協力で、美和幸子ショーを披露していただきました。オリジナル曲をおりませながら、とてもなごやかなひとときを過ごせました。

5月24日

第36回
福井県身障者スポーツ
大会に、入所者5名
参加しました。

5月中旬

いちごがりを楽しみました。

5月20日

アトラクションに勝山市北保育園児と先生方のとてもかわいいおゆうぎを見せて頂き、シルバーやデイの高齢者の方も目を細めて楽しみ、中には涙ぐんでおられる人もいました。





7月7日
 大野市立
 阪谷小学校の七夕
 まつりにおじゃま
 しました。

6月28日
 勝山市身体障害者
 スポーツ大会が
 当体育館にて開催され、
 在宅の方々と交流を
 深めました。

6月24日

毎年お世話になっておりま
 す、勝山市の東会の皆さんの趣
 向をこらした歌や踊りを披露し
 て頂きました。顔なじみの方も
 おられるため、花束を用意して
 いた入所者もいました。

7月10日

今立町芙蓉会の皆さんには、歌と踊りの
 数々を披露して頂きました。入所者も曲に
 合わせて、手拍子をして、楽しませていた
 だきました。

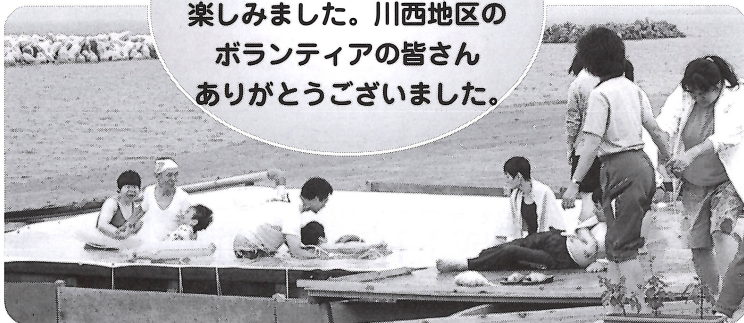
その後に桂春之輔さんの福祉寄席があ
 り、とてもおもしろい落語とスピーチで、
 会場内とてもなごやかな雰囲気でごすこ
 とができました。



7月2日
 知的障害者
 授産施設
 起工式

7月18日
 ワーク畑の
 じゃがいも堀りと
 ラウンジを
 行いました。

7月16日
 福井市鷹巣海岸で海水浴を
 楽しみました。川西地区の
 ボランティアの皆さん
 ありがとうございました。



8月20日

この日は、夕方に玄関前広場
 で行ないました。勝山市立南部中
 学校のブラスバンド部の皆さんの演
 奏の披露があり、楽しく過ごすこ
 とができました。職員も浴衣姿で、
 いつも夏まつりで踊る盆おどりを
 皆んなで楽しみました。

8月1日

第21回夏まつりが
 行なわれ、勝山市内の
 ボランティアの方
 のご協力を頂きまして
 ありがとうございました。
 保護者会総会も
 行いました。



9月15

勝山市健康優良家庭の
 表彰に、入所者の
 佐竹幸一郎さん、田内昇さんが
 選ばれました。
 これからも健康に気を付けて
 過ごしましょう。

10月7日

毎年恒例となりました、福井県警察
 音楽隊の皆さんをお招きして、あい
 にくの雨模様のため、外での演奏は出来
 ませんでした。幅広い音楽で迫力
 ある演奏を披露していただき、と
 ても入所者も感激しておりました。

9月15日

敬老の日にちなみ、敬老会も開
 催しました。アトラクションには、
 6月にもお世話になりました東会
 の会員の皆さんの子供さんのかわ
 いい踊りを見せて頂きました。

10月28日

ベルショッピングを
 福井市内のボランティ
 アの皆さんの協力によ
 り無事終わりました。

九頭龍ワークショップ俳遊定例会作品

(九月二十八日)

白粉花咲くや児を呼ぶ母の声

松浦とし

敬老会似顔絵笑顔で画かれたる

木村唯志

あちこちに乱れて眠る熱帯夜

中村昭南

秋の日や暮るる早さよ町灯る

山下浄子

台風去り小鳥飛び交い蝶が舞う

五十嵐俊夫

台風の戸を打つ音に目を覚ます

前原甚四郎

秋灯下読めぬ漢字をとばし読む

山下悦子

秋風に頬をさらして薄化粧

南健治

秋雨にかすんで見える盆地の灯

榎田哲三

難しき音楽を聴き夜長し

古井光生

我が部屋にコウロギ入りて鳴きにけり

小寺春美

新涼やこけし工房軒連ね

荒井微風

ふれあい劇場

【映画開催日／上映予定作品】

毎週日曜日&祭日 PM1:10~3:00
PM6:30~8:20

- 11月15日 アニメ機関車先生
- 22日 新サラリーマン専科
- 29日 首領を殺った男
- 12月6日 悪名(勝新太郎)
- 20日 新悲しきヒットマン
- 27日 竜巻

主な行事予定

- 11月11日 実施機関担当者会議 (県内)
- 12日 // (県外)
- 15日 保護者会役員会
- 18日 11月誕生会
- 12月13日 第21回冬まつり

編集後記

ワークショップ周辺の山々も、そろそろ紅葉がきれいな頃となりました。今、しばらく、この景色にみとれていたいと思う今日この頃です。今年も冬まつりにむけて、各担当毎に、それぞれ行動開始しています。12月13日(日)の冬まつりには、ぜひお誘い合わせてお越し下さい。お待ちしております。

又、カナナ坂だよりについて、色々なご意見等をお寄せ下さいますようお願い致します。

記 松田き

知的障害者授産施設

九頭竜ワークショップ第三授産部

定員50名

平成11年4月開所

入所のご案内

18才以上の知的障害者(療育手帳の所持は問わない)で作業能力を有する人が入所の対象となります。

緑と太陽に恵まれた自然の中で仲間と一緒に働いてみませんか?

詳しくは、当施設へ、又は各市町村の福祉事務所へ、ご相談下さい。

授産作業科目

- 農 業 園 芸 科 農産園芸
- メ ガ ネ 科 メガネ枠の組立て
- 縫 製 科 産業資材の縫製
- エーエムシー科 建設機械用油圧継手の組立て
- 成 形 科 自動車、電気、日用品の射出成形及び印刷
- プラ パ ー ツ 科 プラスチック成形部品の検査、組立
- 工 機 科 金属機械加工